



この号は、宮津天橋高校ホームページ限定号です。たくさんの建築科の取組を建築通信で紹介できないため、ホームページのみの特別号を発行しました。

3年 宮津駅待合所 木製テーブルの寄贈



12月17日(火)、建築科3年生匠コースの生徒が、宮津駅待合所の「木製テーブル」を製作・寄贈しました。

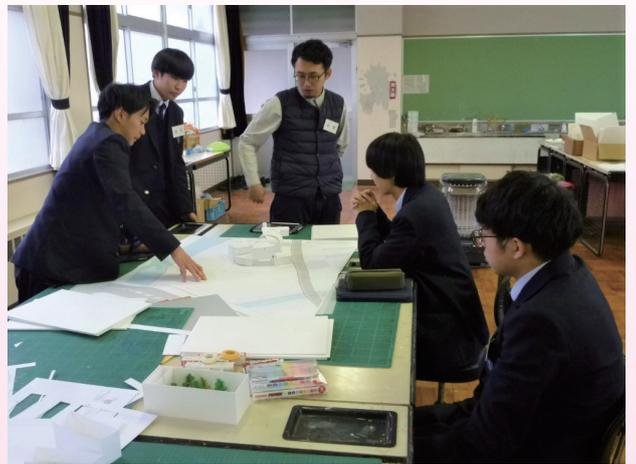
寄贈式には、主に製作に携わった3名が出席し、製作の経緯や想いを述べました。

このテーブルは、宮津駅構内の待合所がリニューアルされ、そのスペースに設置するもので、展示場や会議等多目的スペースとしても利用されることもふまえ、天板形状を台形にすることで、8台を連続させると円形に近い形で配置することもできます。

宮津駅に行かれた時は、待合室に置いてあるので、ぜひ御覧ください。

(株)竹中工務店「なにわ出前塾」～設計のプロから学ぶ～

12月5日(木) (株)竹中工務店の設計部の方に来ていただき、なにわ出前塾を実施しました。今年は「ヒト・コト・モノに出会う場所 宮津天橋高校とみんなの広場 地域の賑わいを生むカタチを考えてみる」をテーマに屋内外広場×カフェ・ショップを考えました。実際にある場所を計画地として、どんな建築物を建てたらよいか広場全体の計画をしていきました。各班、事前に案を考えてはいましたが、当日は講師の方と話をしていく中で大きく計画を変更するところもありました。最後はプレゼンテーションをして自分たちの案をみんなに伝えました。初めて何もないところから案を出して形にする楽しさと難しさを知ることができました。また、実際に設計をされている方々から指導をしてもらうという貴重な経験を得ることができました。



小学生建築デザイン展 ～小学生の力作並ぶ～

今年のテーマは、「あったらいいな“ゆめの空飛ぶおうち”」でした。応募総数は74点で、どの作品も夢のある素晴らしい作品ばかりでした。2月7日(金)～9日(日)に宮津市民体育館で行われた「天橋芸術祭2024」の中で、高校生の作品と一緒に小学生の力作を展示し、8日(土)に同会場で表彰式を行いました。

後援団体の京都府建設業協会 副会長 安田浩一様、宮津建設業協会 会長 井戸本勝典様、京都府建築士会宮津支部 副支部長 橋一様、宮津商業協同組合理事長 増田聡様にお越しいただき、23名の入賞者に賞状と記念品を贈呈していただきました。今年度から宮津建設業協会様による「特別賞」が設けられ、最優秀賞の中から選ばれた1名に賞状と記念品が贈呈されました。



ちりめんパネル製作 ～先輩から受け継いだ3期目～

1月31日（金） 丹後織物工業組合から製作依頼された「ちりめんパネル」の製作を建築科3年生全員で行い、匠コースの生徒が現地で設置作業を行いました。

この取組は、今年度で3期目となり、卒業した先輩が3ユニット（1ユニット：パネル22枚）を製作・設置した取組で、今年度も1ユニットを製作しました。

このパネルは工場内の作業場見学コースとの空間を仕切るためのパネルで、現地作業を行った生徒たちは先輩たちの製作したパネルを横目に自分たちが製作したパネルを設置しました。

今回の作業を終えた時には、すでに来年度の設置場所も考えられていて、第4期の製作を後輩たちに託しました。



約100種類の木を学ぶ ～木の長所を活かした適材適所～



12月17日（火）（有）岩井木材より岩井清健様に来ていただき、木材の講義をしていただきました。普段、授業で使用している杉や檜をはじめ日本各地の木材の種類や樹種の特徴について話をさせていただきました。実際に約100種類近い様々な樹種の見本を持ってきていただき、生徒たちはその質感やにおいを感じていました。

最後に3つの木材の樹種を当てるクイズをしていただき、正解者には様々な樹種の木製コースターをプレゼントさせていただきました。

問題：この丸太の価格は、いくらでしょう？（答えは通信6号表面の下）

卒業記念品制作の製作指導 ～母校で後輩と共同製作～

今年度で3回目となる宮津小学校6年生の卒業制作を、今年も建築科でお手伝いしています。

今年は「移動式の大型掲示板」を制作する予定で、2月21日（金）に宮津小学校にて1回目の共同製作を行いました。

作業を手伝う高校生たちもほとんどが宮津小学校の卒業生であり、先輩として積極的に小学生に作業を教えていました。

今後も製作作業を進め、卒業式には良い作品が完成できるように続けていきます。

